
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第139号

2013/04/03配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 3/27～4/03までの更新情報 -----

●官報情報

【2013/03/27】

- ・厚生労働省告示「労働安全衛生法第五十七条の三第三項の規定に基づき新規化学物質の名称を公表する件(厚生労働七八)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130327/20130327g00063/20130327g000630052f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/03/27】

- ・環境省告示「水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正する件(環境三〇)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130327/20130327g00063/20130327g000630060f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/03/28】

- ・経済産業省告示「第十二次鉱業労働災害防止計画(経済産業六八)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130328/20130328g00064/20130328g000640120f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/03/28】

- ・経済産業省告示「特定施設に係る鉱害防止事業の実施に関する基本方針(経済産業六九)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130328/20130328g00064/20130328g000640122f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/03/28】

・環境省告示「自動車排出ガスの量の許容限度の一部を改正する件(環境三二)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130328/20130328g00064/20130328g000640123f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/03/28】

・環境省告示「特定特殊自動車排出ガスの量の許容限度の一部を改正する件(環境三三)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130328/20130328g00064/20130328g000640125f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/04/02】

・国土交通省告示「窒素酸化物の放出量確認を行う船舶設置原動機の用途を定める告示を改正する件(国土交通三六四)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130402/20130402h06017/20130402h060170007f.html>

標記告示が掲載された。

●経済産業省・厚生労働省・環境省

【2013/03/27】

・平成24年度第10回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会 化学物質審議会第124回審査部会 第131回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会 - 議事要旨

・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004475/124_giji.html

・環境省

→ <http://www.env.go.jp/council/05hoken/y051-131.html>

3月22日に開催された標記会合の議事要旨が掲載された。議題は、

- (1) 前回指摘事項等の確認等について
 - (2) 新規化学物質の審議について
- など。

● 経済産業省・厚生労働省・製品評価技術基盤機構 (NITE)

【2013/03/27】

・ 「労働安全衛生法」及び「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」における既存化学物質の確認を簡易にするための情報基盤の整備について

・ 経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/other/130327CHRIPnews.pdf

・ 厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei06/pdf/h25-0326-01.pdf>

・ 製品評価技術基盤機構 (NITE)

→ <http://www.safe.nite.go.jp/japan/sougou/oshirase/pdf/oshirase20130326.pdf>

標記お知らせが掲載された。

● 経済産業省

【2013/04/01】

・ 平成24年度排出量等のPRTR届出の受付が始まりました。

・ 届出方法

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/5.html

・ PRTR排出量等算出方法(マニュアル)

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/PRTRmunyuaru.html

・ 電子情報処理組織による届出方法(電子届出)

→ <http://www.prtr.nite.go.jp/prtr/dtp.html>

標記お知らせが掲載された。4月1日から7月1日までの間、標記届出の受付が行われている。また、届出には電子届出の活用が推奨されている。

● 厚生労働省

【2013/03/26】

・ 洗浄又は払拭の業務等における化学物質のばく露防止対策について(平成25年3月14日基発0314第1号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130326K0010.pdf>

・別添

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130326K0011.pdf>

標記通知が掲載された。

【2013/03/26】

・洗浄又は払拭の業務等における化学物質のばく露防止対策の周知に当たって留意すべき事項について(平成25年3月14日基安化発0314第1号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130326K0020.pdf>

標記通知が掲載された。

【2013/03/26】

・印刷業等の洗浄作業における有機塩素系洗浄剤のばく露低減化のための予防的取組みについて(廃止)(平成25年3月14日基安発0314第1号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130326K0030.pdf>

・別添

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130326K0031.pdf>

標記通知が掲載された。

【2013/03/27】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 配布資料

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002ye2k.html>

3月26日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、

○食品中の残留農薬等に係る基準の設定について

・農薬及び動物用医薬品ジノテフラン

・農薬クロラントラニリプロール

・農薬イソピラザム

・農薬シアゾファミド

・農薬フルリドン

など。

【2013/03/27】

・平成24年度化学物質のリスク評価検討会(第8回有害性評価小検討会) 配布資料
→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002vzdz.html>

3月27日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、
○平成24年度ばく露実態調査対象物質(初期評価)の評価値について

- ・フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(別名DEHP)
- ・1、2-ジクロロプロパン
- ・フェニルヒドラジン
- ・リフラクトリーセラミックファイバー
- ・酸化チタン

など。

【2013/03/27】

・食中毒事件一覧速報
→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/04.html#j4-2>

標記資料が掲載された。掲載された資料は、

- ・平成25年(2013年)食中毒発生事例(速報)
- ・平成24年(2012年)食中毒発生状況
- ・年次別食中毒発生状況
- ・平成24年(2012年)食中毒発生事例

【2013/03/28】

・第12回シックハウス(室内空気汚染)問題に関する検討会 議事録
→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002ykqr.html>

2月18日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、
(1)室内空気汚染調査結果概要について
(2)自治体および関係団体のシックハウスに係る取組説明・ヒアリング
など。

【2013/03/28】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会添加物部会の開催について
→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002yjjj.html>

4月3日に標記会合が開催される。議題は、亜塩素酸ナトリウムの使用基準の改正の可否について、など。

【2013/03/28】

・平成24年度第2回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会
家庭用品安全対策調査会 議事録

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002yknv.html>

3月4日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、特定芳香族アミンを生ずるおそれのある家庭用品の規制基準について、など。

【2013/03/28】

・食品中に残留するカンタキサンチンの留意点について(平成25年3月28日
食安基発0328第1号・食安監発0328第1号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130328I0060.pdf>

標記通知が掲載された。

【2013/03/29】

・「規制・制度改革に係る方針」(平成23年4月8日閣議決定)に基づき講じた措置の効果の検証結果

→ http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuten/dl/130329-1.pdf

標記結果が掲載された。

【2013/04/02】

・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(食品中の農薬の残留基準設定)」に関する意見の募集について

・フルオピラム

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130004&Mode=0>

・フェントエート

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130002&Mode=0>

・ペンディメタリン

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130003&Mode=0>

・塩酸ホルメタネート

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130006&Mode=0>

4月2日から5月1日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2013/03/29】

・農薬の審査報告書について

・農林水産省

→ http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_sinsa/pdf/130329_metazo_sulfuron.pdf

メタゾスルフロンに対する審査報告書が掲載された。

●農林水産省

【2013/03/27】

・平成23年度 農薬の使用に伴う事故及び被害の発生状況について

→ <http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouyaku/130327.html>

標記調査結果が公表された。平成23年度は、農薬を散布する際の防護装備が不十分だったこと等が原因で発生した中毒事故は36件。

●環境省

【2013/03/25】

・平成25年度重金属等の健康影響に関する総合的研究(水俣病に関する総合的研究)新規研究公募のお知らせ

→ <http://www.env.go.jp/chemi/minamata/koubo25.html>

標記お知らせが掲載された。公募対象の研究内容は、メチル水銀への曝露量と症候の関係、など。

【2013/03/26】

・特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律施行規則等の一部を改正する案に対する意見の募集(パブリックコメント)について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16487>

3月26日から4月26日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2013/03/27】

・水生生物の保全に係る水質環境基準の項目追加等に係る環境省告示について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16494>

標記お知らせが掲載された。水生生物保全環境基準の項目として、新たに直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩が追加された。

【2013/03/29】

・中央環境審議会水環境部会(第31回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16507>

4月10日に標記会合が開催される。議題は、

- (1)企画専門委員会の廃止について
- (2)中央環境審議会水環境部会の小委員会の設置について
- (3)瀬戸内海環境保全基本計画の変更について(諮問)
- (4)報告事項

- ・ほう素、ふっ素、硝酸性窒素等の暫定排水基準案について
- ・閉鎖性海域における窒素・りんに係る暫定排水基準の見直しについてなど。

【2013/03/29】

・平成24年度東日本大震災の被災地における化学物質環境実態追跡調査結果の公表について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16518>

青森県、岩手県、宮城県及び福島県の被災地沿岸域における残留性有機汚染物質(POPs)及び被災地での取扱量が多い有害化学物質等のモニタリング調査結果が掲載された。

【2013/03/29】

・平成23年度大気汚染防止法施行状況について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16515>

標記結果が掲載された。

【2013/03/29】

・大気汚染防止法の一部を改正する法律案の閣議決定について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16505>

標記お知らせが掲載された。

【2013/03/29】

- ・平成24年度版 化学物質と環境(平成23年度版 化学物質環境実態調査 調査結果報告書)

→ <http://www.env.go.jp/chemi/kurohon/2012/index.html>

標記調査結果が掲載された。初期環境調査14物質、詳細環境調査4物質、モニタリング調査20物質についての、調査結果のとりまとめが掲載されている。

●総務省消防庁

【2013/03/28】

- ・「火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討報告書」の公表

→ http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h25/2503/250328_1houdou/03_houdoushiryou.pdf

標記資料が掲載された。

●内閣府食品安全委員会

【2013/03/28】

- ・「食品安全委員会季刊誌第34号」を掲載

→ http://www.fsc.go.jp/sonota/kikansi/34gou/34gou_1_8.pdf

標記資料が掲載された。特集は、食品安全におけるリスク分析、など。

●産業技術総合研究所

【2013/04/01】

- ・部門戦略課題4件を公開しました。

→ <http://www.aist-riss.jp/main/modules/project/priority/>

標記研究課題の概要が掲載された。内容は、

- ・新規技術体系のリスク評価・管理手法の研究-ナノ材料のリスク評価
- ・リスクトレードオフ評価・管理手法の研究
- ・フィジカルハザード評価と産業保安に関する研究

など。

●国立環境研究所

【2013/03/27】

- ・国際的有識者による研究所の活動評価・助言

→ <http://www.nies.go.jp/kenkyu/kokusaiadviser/index.html>

標記ページが更新された。

●国立医薬品食品衛生研究所

【2013/03/28】

- ・ICSC日本語版を追加しました。

→ <http://www.nihs.go.jp/ICSC/>

標記資料が以下の物質について新たに追加された。

- ・シフルトリン(粉末)(CAS:68359-37-5)
- ・メチオカルブ(CAS:2032-65-7)
- ・ガラス繊維

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2013/03/28】

- ・[メールマガジン]バックナンバーに第478号を掲載しました。

→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No478.htm

標記資料が掲載された。

【2013/03/29】

- ・農薬登録情報ダウンロードを更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記情報が更新された。

【2013/04/01】

- ・登録・失効農薬情報を更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/toroku/index.htm>

標記情報が更新された。

●農業環境技術研究所

【2013/03/29】

- ・農環研ニュース No.98 を掲載しました。
- <http://www.niaes.affrc.go.jp/sinfo/publish/niaesnews/098/098.html>

標記資料が掲載された。内容は、

- ・カドミウムをほとんど吸収しない水稻の開発
 - ・イネ体内のカドミウムの動きを観察する
- など。

【2013/04/01】

- ・農業と環境 No.156 を掲載しました。
- <http://www.niaes.affrc.go.jp/magazine/mgzn156.html>

標記資料が掲載された。内容は、カドミウム汚染からイネを守る（日本農民新聞連載記事より）、など。

●中小企業基盤整備機構

【2013/03/29】

- ・[J-Net21]REACH Q.378:オーストラリアにおける新規化学物質登録制度について
- <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/378.html>

標記Q&Aが更新された。

【2013/03/29】

- ・[J-Net21]RoHS Q.366:指令RoHS(II)で適用となったEN50581について
- <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/366.html>

標記Q&Aが更新された。

【2013/03/29】

- ・ここが知りたいREACH規則 コラム

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/130329.html>

標記コラムが更新された。主な内容は、Chesar 2.2のリリース、など。

●国際生命科学研究機構 (ILSI Japan)

【2013/03/31】

・「東アジアの食品等の規格基準、食品添加物の調査と結果の共有化」報告書 (IV)

→ <http://www.ilsijapan.org/ILSIJapan/COM/Com-W.php#201303>

標記資料が掲載された。調査対象国は、インド、スリランカ、バングラデシュ、など。なお、平成21年度から調査を実施しており、その他の東アジア諸国についても報告書がまとめられている。

●科学技術振興機構 (JST)

【2013/03/28】

・デイリーウォッチャーを更新しました。

→ <http://crds.jst.go.jp/daily/data/20130328-001.html>

次の記事が掲載された。

・欧州のナノテクノロジー分野の研究者たちは主要な死亡原因である癌に挑む

●日本貿易振興機構 (JETRO)

【2013/03/27】

・上海市、大気汚染対策を強化へ-2013年の環境保護重点事業計画を決定-(中国)

→ <http://www.jetro.go.jp/industry/environment/biznews/515138f49cfb8>

標記情報が掲載された。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2013/03/26】

・Public consultations launched on CLH proposals for two pesticides and an industrial chemical

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/public-consultations-launched-on-clh-proposals-for-two-pesticides-and-an-industrial-chemical

ECHAは、CLP規則に基づき、調和化された分類・表示提案を発表し、パブリックコンサルテーションを開始した。対象物質は以下3物質で、コメント提出期限は5月10日。

- lithium sodium 3-amino-10-[4-(10-amino-6,13-dichloro-4,11-disulfonatobenzo[5,6][1,4]oxazino[2,3-b]phenoxazine-3-ylamino)-6-[methyl(2-sulfonato-ethyl)amino]-1,3,5-triazin-2-ylamino]-6,13-dichlorobenzo[5,6][1,4]oxazino[2,3-b]phenoxazine-4,11-disulfonate; Direct Blue FC 57087 (CAS:154212-58-5)
- bifenazate (ISO); isopropyl 2-(4-methoxybiphenyl-3-yl)hydrazinecarboxylate (CAS:149877-41-8)
- triflusulfuron (ISO);

2-[4-dimethylamino-6-(2,2,2-trifluoroethoxy)-1,3,5-triazin-2-yl]carbamoylsulfamoyl
]-m-toluic acid (CAS:126535-15-7)

【2013/03/28】

- New committee starts working for safe biocidal products

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/new-committee-starts-working-for-safe-biocidal-products

ECHAは、新たに殺生物製品に関する委員会を発足した。当該委員会は、9月1日に施行する殺生物製品規則に基づき、殺生物製品やそれに使用される化学物質の認可等に寄与する。

● ECETOC

【2013/03/26】

- New ECETOC Report Addresses Dermal Exposure to Chemicals

→

<http://www.ecetoc.org/index.php?mact=Newsroom,cntnt01,details,0&cntnt01documentid=216&cntnt01returnid=76>

ECETOCは、技術レポートNo. 119「化学物質の経皮暴露による健康影響評価」を公表した。

● US EPA

【2013/03/27】

- Significant New Use Rules on Certain Chemical Substances; Technical Amendment

→

<https://www.federalregister.gov/articles/2013/03/27/2013-07083/significant-new-use-rules-on-certain-chemical-substances-technical-amendment>

米国EPAは、TSCAに基づき、2012年12月20日に公布した9物質に対する重要新規利用規則(SNUR)のうち、aromatic sulfonic acid amino azo dye saltsの誤記を修正する最終規則を公布した。

【2013/03/27】

- EPA Announces Chemicals for Risk Assessment in 2013, Focus on Widely Used Flame Retardants

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/bd4379a92ceceec8525735900400c27/c6be79994c3fd08785257b3b0054e2fa!OpenDocument>

- List of chemicals for assessment in 2013

→ <http://www.epa.gov/oppt/existingchemicals/pubs/2013wpractivities.html>

米国EPAは、TSCA Work Planに基づくリスク評価候補物質として2012年に公表していた6物質、TSCA Action Planに基づいて2010年にリスク評価を実施することを予告していた1物質のリスク評価を実施することを発表した。また、8物質(難燃剤)について、分解生成物を含めたリスク評価を目的としたデータ収集(2013 Data Collection Activities)を実施することを発表した。

○リスク評価実施対象物質

(1) TSCA Work Plan Chemicalsから6物質

- 2-Ethylhexyl ester 2, 3, 4, 5- tetrabromobenzoate (TBB) (CAS:183658-27-7)
- 1, 2- Ethylhexyl 3, 4, 5, 6-tetrabromo-benzenedicarboxylate, or (2-ethylhexyl)-3, 4, 5, 6 tetrabromophthalate (TBPH) (CAS:26040-51-7)
- Tris(2-chloroethyl) phosphate (TCEP) (CAS:115-96-8)
- Octamethylcyclotetrasiloxane (D4) (CAS:556-67-2)
- 1-Bromopropane (CAS:106-94-5)
- 1, 4-Dioxane (CAS:123-91-1)

(2) Action Plan Chemicalから1物質

- Hexabromocyclododecane (HBCD) and related congeners (CAS:25637-99-4, 3194-55-6)

○データ収集対象物質

- 1, 2, 4, 5-tetrabromo-3, 6-bis(pentabromophenoxy)-benzene or

Tetradecabromo-1,4-diphenoxybenzene (CAS:58965-66-5)

- 1,2 bis(Pentabromophenyl) ethane (DBDPE) (CAS:84852-53-9)
- 1,1'-[1,2-Ethanediybis(oxy)]bis[2,3,4,5,6-pentabromo-benzene]
or 1,2-Bis(2,3,4,5,6-pentabromophenoxy) ethane (CAS:61262-53-1)
- 1,1'-[1,2-Ethanediybis(oxy)]bis[2,4,6-tribromobenzene] or 1,2-bis
(2,4,6-Tribromophenoxy) ethane (TBE) (CAS:37853-59-1)
- 2,4,6-Tris-(2,4,6-tribromophenoxy)-1,3,5-triazine (CAS:25713-60-4)
- Benzene, 1,3,5-tribromo-2-(2,3-dibromopropoxy) (DPTE) (CAS:35109-60-5)
- Confidential C
- Confidential D

【2013/03/28】

- Final Mercury and Air Toxics Standards (MATS) for Power Plants
→ <http://epa.gov/mats/actions.html>

米国EPAは、新規に設立される発電所から排出される水銀の大気排出基準
(水銀と大気汚染物質基準(Mercury and Air Toxics Standards))を更新
した。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2013/03/27】

- コラム「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ(SAICM)と化学
物質管理のこれから」第6回を掲載しました。
→ http://www.chemical-net.info/column_kizuki_kitamura.html#vol6

標記コラムが掲載された。内容は、「NGOの役割」など。

●アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)

【2013/03/29】

- ダウンロードページの「管理対象物質リスト」に中国語版JAMP管理対象
物質参照リスト(Ver. 3.020)関係ファイルを掲載いたしました
→ http://www.jamp-info.com/kanri_information/13032

標記お知らせが掲載された。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・ 【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・ 組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。
→ chem-manage@nite.go.jp
- ・ 発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・ 記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム